

新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する文化センターの今後の利用について

【2020.9.17 現在】

1. 制限事項

次の①、②について遵守いただける場合のみご利用を許可しておりますので、ご承知おきください。

①人数制限

利用区分	席数・人数
大ホール	650 席以下（縦横 0.5m程度） ※前後、横 1 席以上間隔開けること
小ホール	143 席（客席部椅子のみ・客席部発声なし） 71 席以下（客席部椅子のみ・客席部発声あり） 36 人以下（客席部机を設置する場合）
美術室	24 人以下
会議室 A	22 人以下
会議室 B	8 人以下
婦人文化室	16 人以下（長時間の使用不可。但し使用人数を調整するなどして使用する場合は可）

※ホール利用において、演者が発声する場合は、舞台から客席の間隔を 2m 以上確保すること。

※全国的な移動を伴うイベント又はイベント参加者が 1,000 人を超える場合は北海道が示している「イベント主催者用セルフチェックシート」を用い、感染防止策等を積極的に講じること。

②利用目的による制限

次に掲げる目的でのご利用はご遠慮いただきます。

- ・マイクを使いまわすイベント（カラオケ大会など）、対面での飲食等飛沫感染の恐れがある利用
- ・相互接触（握手、肩を組む等）が発生し、感染の恐れがある利用（社交ダンス等）

※ただし、人と人との間隔を十分に空ける、ビニールバリアを設置するなど十分な対策が取られていると判断できる場合は利用可能となる場合がありますので、文化センター職員までご相談ください。

2. 感染症拡大防止に向けた主催者への協力要請

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、次の点を遵守いただきますようお願いいたします。

項目	詳細	要請区分
主催者から参加者に求めること		
参加者の連絡先収集	感染者が発生した場合に備えて参加者の連絡先を控えてください。その際は、保健所等公的機関への情報提供を行う旨、承諾をもらうようにしてください。事前に連絡先が収集できない場合（即売会や展示会など）も同様とします。 ただし、接触での感染を防ぐよう、個別の用紙で収集するなど対応にご配慮ください。	原則実施

項目	詳細	要請区分
主催者から参加者に求めること		
体調管理の徹底	<p>参加者に対し発熱や風邪症状など、体調が優れない場合は来館しないよう周知してください。</p> <p>また、体調不良者が発生した場合は速やかに帰宅させ、その措置を取った場合は文化センター事務室までご連絡ください。</p>	原則実施
客席での発声等を行わないよう周知	<p>演目中に客席での会話、歌唱など発声を伴うことなど飛沫感染につながる行為は行わないよう周知してください。また、会場内でそのような行為があった場合、来場者に対し注意を促すことができる体制を整えてください。</p>	
「新しい生活様式」の実践依頼	<p>マスクの着用、手指消毒など、「新しい生活様式」の実践を行うよう、参加者に周知してください。</p>	
差し入れ、プレゼント等について	<p>差し入れ、プレゼント等を介して感染が拡大する恐れがあることから、控えるよう周知してください。</p> <p>ただし、直接店舗から配達される弁当、飲料、お花などは対象外とします。</p>	
主催者から出演者、関係者・裏方（照明、音響スタッフ等）に求めること		
関係者の連絡先収集	<p>感染者が発生した場合に備えて参加者の連絡先を控えてください。その際は、保健所等公的機関への情報提供を行う旨、承諾をもらうようにしてください。</p>	原則実施
ケータリングの対応	<p>ピュッフェ形式での食事提供を禁止いたします。個別に梱包されたお弁当やお菓子等の提供をお願いいたします。</p>	
観客の発声等を求めないこと	<p>コンサート等で観客に対し歌唱やコール等の発声が生じる行為、周囲の観客で相互接触（握手や肩を組むなど）を求めないよう徹底してください。</p>	
「3密」を避けるよう措置すること	<p>演出上、近距離での発声、相互接触（握手や肩を組むなど）が発生する場合がありますが、必要最低限に留めるよう主催者から出演者、関係者にご依頼ください。</p>	協力要請
物販・サイン会などの対応	<p>実施の必要性を検討した上で、実施する場合は不特定多数が触れるサンプル品の展示方法を工夫する、現金の受け渡しをトレー上で行うなど、必要な対策をとってください。</p>	
主催者自身で準備、対応すること		
「3密」を避けるよう措置すること	<p>開場・休憩時間の延長、入場時チケット確認の簡略化、社会的距離を保った入場待機列の計画、日時や座席の指定予約による人数調整、適宜換気を行うなど必要と考えられる対策を実施してください（大・小ホールは自動で換気を行います）。</p>	協力要請

項目	詳細	要請区分
主催者自身で準備、対応すること		
予備マスク、非接触型検温器の準備	<p>マスクをつけていない人に対して、マスクを提供できるように準備しておいてください。無償、有償は問いませんが、参加者等とトラブルにならないよう、ご注意ください。</p> <p>施設にてサーマルカメラ1台を準備しておりますが、利用希望が重複した場合、来場者数によっては不足する場合がございます。特に来場者を多く見込んだ催物を計画される場合は、主催者自身で検温器をご準備くださいますようお願いいたします。</p>	協力要請
アンケート方法の検討	<p>アンケート用紙、スコアペン等の回収を通じ、感染する可能性があるため、スコアペンを使い捨てにする、インターネットでの集計を検討するなど、方法を検討してください。</p>	
チケット払い戻しについて準備すること	<p>検温等で体調不良者が来場したことがわかった場合あるいはチケット購入者から申し出があった場合等、チケットを払い戻す等の措置を取り、体調不良者が入場することがないように取り計らってください。検温やマスクの着用を断った場合も同様にチケット払い戻しの措置を取り、感染リスクの低減に努めてください。</p>	
使用エリアの消毒について	<p>会場の貸出前、貸出後の消毒作業は施設管理者が行いますが、使用中については必要に応じ主催者が消毒作業を行ってください。また、施設入り口に消毒液を設置しておりますが、不足する場合、増設する必要がある場合は主催者にて準備してください。</p>	
換気について	<p>より円滑に換気するため、出入り口の一部を開放してください。</p>	